

所属部門: すべて
 職種: すべて
 発生場所: すべて
 発生場所詳細: すべて
 患者の確定: すべて
 器材の選択・使用者: すべて
 器材の所持者: すべて
 器材の汚染: すべて
 使用目的: すべて
 発生状況: すべて
 器材項目: すべて
 器材名: すべて
 受傷部位: すべて
 安全器材: すべて
 受傷の程度: すべて
 手袋着用: すべて
 HBs抗体: すべて
 緊急処置時受傷: すべて

施設数: 65
平均稼動病床: 633

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	872	37.6%
2	病棟部門	750	32.3%
3	外来部門	131	5.6%
4	中材・手術部門	324	14.0%
5	検査部門	77	3.3%
6	放射線部門	24	1.0%
99	その他	144	6.2%
合計		2,322	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	596	24.7%
2	レジデント・研修医	302	12.5%
3	医学生	26	1.1%
4	看護師	1,173	48.5%
5	准看護師	2	0.1%
6	看護助手	28	1.2%
8	臨床検査技師	66	2.7%
9	放射線技師	18	0.7%
10	歯科医師	31	1.3%
11	歯科衛生士	10	0.4%
12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	42	1.7%

13	薬剤師	22	0.9%
14	助産師	28	1.2%
16	臨床工学技士	10	0.4%
99	その他	63	2.6%
合計		2,417	

医師診療科

1	内科	112	27.6%
2	外科	39	9.6%
3	麻酔科	15	3.7%
4	整形外科	15	3.7%
5	リハビリ科	1	0.2%
6	形成外科	21	5.2%
7	小児科	25	6.2%
8	産婦人科	17	4.2%
9	眼科	18	4.4%
10	皮膚科	24	5.9%
11	泌尿器科	8	2.0%
12	耳鼻咽喉科	15	3.7%
13	精神・神経科	4	1.0%
14	放射線科	11	2.7%
15	歯科・口腔外科	7	1.7%
16	脳神経外科	17	4.2%
17	腎透析部	3	0.7%
18	中央臨床検査	1	0.2%
19	救急部	22	5.4%
99	その他	31	7.6%
合計		406	

レジデント・研修医診療科

1	内科	74	37.2%
2	外科	14	7.0%
3	麻酔科	4	2.0%
4	整形外科	7	3.5%
6	形成外科	4	2.0%
7	小児科	11	5.5%
8	産婦人科	4	2.0%
9	眼科	1	0.5%
10	皮膚科	7	3.5%
11	泌尿器科	2	1.0%
12	耳鼻咽喉科	4	2.0%
13	精神・神経科	1	0.5%
14	放射線科	5	2.5%
15	歯科・口腔外科	10	5.0%
18	中央臨床検査	1	0.5%
19	救急部	28	14.1%

99	その他	22	11.1%
合計		199	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

99	その他 記載	1	6.3%
1	清掃業務担当者(委託業者含む)	12	75.0%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	3	18.8%
合計		16	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	658	27.2%
2	病棟病室外	247	10.2%
3	救急部門	109	4.5%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	71	2.9%
5	手術部	743	30.8%
6	外来診察室(処置室)	202	8.4%
7	輸血部	3	0.1%
8	採血室	39	1.6%
9	透析室	21	0.9%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	119	4.9%
11	臨床検査部	28	1.2%
12	病理部	30	1.2%
13	中央材料室	14	0.6%
14	分娩室	9	0.4%
15	在宅	1	0.0%
16	薬剤部	4	0.2%
17	化学療法センター	2	0.1%
99	その他	116	4.8%
合計		2,416	

発生場所詳細(病室)

1		22	13.4%
2		16	9.8%
3		19	11.6%
4		16	9.8%
5		10	6.1%
99	その他	81	49.4%
合計		164	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	13	15.1%
2	ナースステーション	38	44.2%
3	処置室	23	26.7%
99	その他	12	14.0%
合計		86	

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	15	9.7%
2	外科	5	3.2%
3	麻酔科	1	0.6%
4	整形外科	11	7.1%
6	形成外科	8	5.2%
7	小児科	9	5.8%
8	産婦人科	5	3.2%
9	眼科	2	1.3%
10	皮膚科	21	13.6%
11	泌尿器科	2	1.3%
12	耳鼻咽喉科	6	3.9%
13	精神・神経科	1	0.6%
15	歯科・口腔外科	36	23.4%
16	脳神経外科	1	0.6%
99	その他	31	20.1%
合計		154	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	10	55.6%
2	病理解剖室	6	33.3%
99	その他	2	11.1%
合計		18	

5. 患者の確定

1	はい	2,120	88.5%
2	いいえ	130	5.4%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	146	6.1%
合計		2,396	

患者区分

1	入院	1,667	81.8%
2	救急外来	102	5.0%
3	外来(救急除く)	264	13.0%
4	不明	4	0.2%
合計		2,037	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	13	1,733	212	1,958
HCV抗体	164	1,765	58	1,987
HBs抗原	88	1,859	62	2,009
HBe抗原	10	583	1,109	1,702
梅毒	39	1,363	413	1,815

ATLA	32	740	927	1,699
------	----	-----	-----	-------

6. 器材の選択・使用者

1	はい	1,082	59.1%
2	いいえ	563	30.7%
3	適切な回答なし	186	10.2%
合計		1,831	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	385	16.9%
2	受傷した本人が持っていた	1,731	76.0%
3	誰も持っていなかった	162	7.1%
合計		2,278	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	641	27.6%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	1,050	45.2%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	348	15.0%
4	血液などが付着していたかどうか不明	283	12.2%
合計		2,322	

8. 使用目的

1	不明	59	2.6%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	497	21.8%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	7	0.3%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	22	1.0%
5	静脈ラインの接続・増設	17	0.7%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	93	4.1%
7	静脈採血	295	12.9%
8	動脈採血(血液ガス)	79	3.5%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンパール等)	58	2.5%
10	耳介・指・足底など穿刺	16	0.7%
11	縫合	374	16.4%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	152	6.7%
13	電気メスによる切開	19	0.8%
14	剃毛・除毛	5	0.2%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	68	3.0%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	518	22.7%
合計		2,279	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	245	90.7%
2	ラインからの採血	25	9.3%
合計		270	

8. 使用目的採血方法: 動脈採血

1	直接穿刺	59	83.1%
2	ラインからの採血	12	16.9%
合計		71	

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	173	7.3%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	642	27.1%
14	患者の抑制介助時	73	3.1%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	299	12.6%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	131	5.5%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	38	1.6%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	161	6.8%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	16	0.7%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	54	2.3%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	68	2.9%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	165	7.0%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	12	0.5%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	126	5.3%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	31	1.3%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	9	0.4%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	32	1.3%
99	その他	343	14.5%
合計		2,373	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	598	25.2%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	190	8.0%
3	血液ガス専用の注射器の針	31	1.3%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	5	0.2%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	22	0.9%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	220	9.3%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	111	4.7%
8	真空採血セットの針(注:真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	29	1.2%
9	ルンバール針又は硬膜外針	15	0.6%
10	何にも接続されていない注射針	19	0.8%
11	動脈カテーテル誘導針	17	0.7%
12	中心静脈カテーテル誘導針	27	1.1%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	6	0.3%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	7	0.3%
28	分類不能な針	11	0.5%
29	その他の中空針	111	4.7%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	7	0.3%
31	縫合針	394	16.6%

32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(ディスプレイザブルの外科用メスは45)	34	1.4%
33	剃刀、刃	62	2.6%
35	はさみ	11	0.5%
36	電気メス	19	0.8%
37	骨切りメス	1	0.0%
38	骨片	2	0.1%
39	布鉗子	1	0.0%
40	マイクロトームの刃	11	0.5%
41	トロッカー(套管針)	7	0.3%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ搔かれた等)	132	5.6%
45	ディスプレイザブル外科用メス	61	2.6%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	21	0.9%
47	ステーブル/金属縫合糸	1	0.0%
48	ワイヤ	15	0.6%
49	ピン	14	0.6%
50	ドリルビット	4	0.2%
51	鑷子、鉗子類	18	0.8%
58	種類のわからない鋭利器材	10	0.4%
59	その他	96	4.0%
60	薬剤アンプル	12	0.5%
61	薬剤バイアル	2	0.1%
63	ガラス製ピペット	1	0.0%
64	ガラス製の真空採血管	3	0.1%
66	ガラスの毛細管	8	0.3%
78	種類のわからないガラス製品	3	0.1%
79	その他のガラス製品	3	0.1%
合計		2,372	

中空針のゲージ数

インシュリン用	240	19.7%
ツベルクリン用	18	1.5%
24/25ゲージ	105	8.6%
23ゲージ	195	16.0%
22ゲージ	256	21.0%
21ゲージ	51	4.2%
20ゲージ	22	1.8%
19ゲージ	15	1.2%
18ゲージ	128	10.5%
その他	151	12.4%
不明	37	3.0%
合計	1,218	

11. 安全器材

1	はい	392	18.4%
2	いいえ	1,741	81.6%
合計		2,133	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	36	10.5%
2	一部(部分的)作動	104	30.2%
3	いいえ	179	52.0%
4	不明	25	7.3%
合計		344	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	161	48.5%
2	安全機構の作動中	69	20.8%
3	安全機構の作動後	74	22.3%
4	不明	28	8.4%
合計		332	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	109	35.3%
2	いいえ	200	64.7%
合計		309	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.	右手背第1指	71	3.0%
2.	右手背第2指	90	3.8%
3.	右手背第3指	52	2.2%
4.	右手背第4指	18	0.8%
5.	右手背第5指	13	0.5%
6.	右手背内側	20	0.8%
7.	右手背外側	16	0.7%
8.	右手掌内側	31	1.3%
9.	右手掌第5指	15	0.6%
10.	右手掌第4指	48	2.0%
11.	右手掌第3指	102	4.3%
12.	右手掌第2指	237	9.9%
13.	右手掌外側	56	2.3%
14.	右手掌第1指	148	6.2%
15.	左手掌第1指	215	9.0%
16.	左手掌外側	45	1.9%
17.	左手掌第2指	402	16.8%
18.	左手掌第3指	151	6.3%
19.	左手掌第4指	76	3.2%
20.	左手掌第5指	25	1.0%
21.	左手掌内側	30	1.3%
22.	左手背外側	9	0.4%
23.	左手背第5指	13	0.5%
24.	左手背第4指	25	1.0%
25.	左手背第3指	68	2.8%
26.	左手背第2指	108	4.5%
27.	左手背内側	30	1.3%
28.	左手背第1指	83	3.5%

30.前面右手首	14	0.6%
31.前面右前腕	28	1.2%
32.前面右上腕	13	0.5%
33.前面右顔面	6	0.3%
34.前面右胸腹部	2	0.1%
36.前面右大腿部	10	0.4%
38.前面右足背部	3	0.1%
39.前面左顔面	2	0.1%
40.前面左胸腹部	1	0.0%
41.前面左下腹部	1	0.0%
42.前面左大腿部	4	0.2%
43.前面左下腿部	1	0.0%
44.前面左足背部	2	0.1%
45.前面左上腕	26	1.1%
46.前面左前腕	36	1.5%
47.前面左手首	14	0.6%
49.後面左前腕	8	0.3%
50.後面左上腕	4	0.2%
52.後面左背部	1	0.0%
54.後面左大腿部	1	0.0%
55.後面左下腿部	1	0.0%
59.後面右臀部	1	0.0%
60.後面右大腿部	1	0.0%
61.後面右下腿部	2	0.1%
62.後面右足背部	1	0.0%
63.後面右上腕	2	0.1%
64.後面右前腕	7	0.3%
65.後面右手首	2	0.1%
合計	2,391	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	331	14.6%
1.2 表在性(少量の出血)	1,276	56.4%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	625	27.6%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	32	1.4%
合計	2,264	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,502	65.9%
2 2重の手袋	408	17.9%
3 手袋なし	368	16.2%
合計	2,278	

15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,724	76.4%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことがある)	32	1.4%
3 いいえ	327	14.5%
4 不明	173	7.7%

合計		2,256
16. 緊急処置時受傷		
1	はい	136 6.0%
2	いいえ	2,135 94.0%
合計		2,271

受傷・曝露による損失経費 総計 1,933,577 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)		
1) 該当患者に実施した検査	634,206 円	
2) 受傷者に実施した検査	1,308,071 円	
■ 業務中断/職場離脱	0円	
小計	1,933,577 円	
■ 代務採用経費	0 円	
合計	1,933,577 円	
■ 感染・発症予防措置の費用		
(HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	0 円	
■ 発症後の治療費用	0 円	

公労災の申請をしたもの

1	はい	377	50.7%
2	いいえ	367	49.3%
合計		744	

公労災の認定状況

1	はい	115	100.0%
合計		115	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日